

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	強迫症患者における内服への捉え方と家族巻き込みの関連および治療成績との関係に関する後方視的研究 [倫理審査受付番号：第 5267 号]
研究責任者氏名	松永寿人
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2026 年 1 月 28 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 強迫症 / 診療科名等：精神科神経科学講座
	受診日：西暦 2010 年 3 月 1 日～2025 年 10 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他 ()
研究目的・意義	本研究では、強迫症の治療経過に影響を与える心理的要因を明らかにすることを目的としています。外来診療で得られた心理検査の結果を用いて、初診時の特徴と治療成績の関係を調べます。これにより、より効果的な治療方法の検討や支援の改善に役立てたいと考えています。
研究の方法	本研究は、兵庫医科大学病院精神科神経科外来において日常診療の一環として実施された心理検査および診療情報を、電子カルテから抽出し、統計的に解析することを目的としています。対象となるのは、2010 年 3 月から 2025 年 10 月までの期間に当科外来を受診し、DSM-5 の診断基準により強迫症と診断された 20 歳以上 65 歳以下の患者さんのうち、初診時に Yale-Brown Obsessive Compulsive Scale (Y-BOCS) を含む心理検査が実施され、診療記録に Drug Attitude Inventory (DAI-30) および Family Accommodation Scale - Self-Rated (FAS-SR) のいずれか、または両方が記録されている方です。研究に用いる情報は、電子カルテに記録された年齢や性別、発症年齢、罹病機関、婚姻状況、学歴、就労状況などの基本情報、初診日、治療期間、処方薬(種類・用量)、認知行動療法の実施有無の診療経過情報、ならびに Y-BOCS、DAI-30、FAS-SR、State-Trait Anxiety Inventory (STAI)、Zung's Self-Rating Depression Scale (SDS)、Global Assessment of Functioning

	<p>(GAF) といった、診療の中で実施された評価尺度の結果です。これらはすべて、通常の診療で得られた情報のみを使用します。</p> <p>電子カルテに記録された心理検査や診療情報の個人情報、研究に使用する際に氏名やカルテ番号などの個人を直接特定できる情報を加工したうえで解析します。研究結果は統計的に処理され、個々の患者さんが特定される形で公表されることはありません。診療の一環として実施された検査のみを用い、新たな検査や追加のご負担をお願いすることはありません。</p>
個人情報の取扱い	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
本研究に関する連絡先	<p>診療科名等：兵庫医科大学 精神科神経科学講座</p> <p>担当者氏名：向井馨一郎</p> <p>[電話] (平日 9:00~17:00) 0798-45-6041 (上記時間以外) 0798-45-6011</p>